

# くらしの健康

令和4年9月 第59号



## 目次

### ○ 認定薬局をご存じですか？

(この制度について、かかりつけ薬剤師・かかりつけ薬局の活用方法を交えてご紹介します。)

・食の安全都民フォーラム「今こそ！HACCP(ハサップ)」HACCP についての御質問を募集します

## 認定薬局をご存じですか？



東京都健康安全研究センター広域監視部では、令和3年8月から始まった認定薬局(地域連携薬局、専門医療機関連携薬局)の認定業務を行っています。

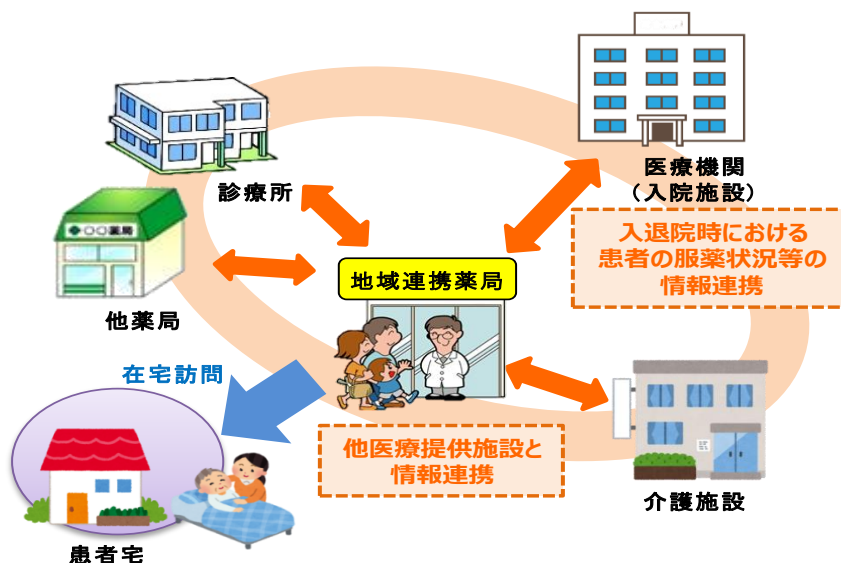
この認定薬局制度は、国が定めた一定の機能を持つ薬局を認定することにより、お住まいや職場などの地域の中で皆様がかかりつけ薬局を選択しやすくするために設けられたものです。

### ■ 「地域連携薬局」とは何ですか？

地域連携薬局は医療や介護の関係施設と連携しながら患者さんを支える薬局です。

外来の受診から医療機関への入院、退院後に自宅や介護施設等で在宅医療を受ける際の訪問対応など、地域の病院、診療所、介護施設等と協力し、安心して切れ目のない薬物治療を提供する体制を組んでおり、実績もあります。薬局からの申請に基づき、都道府県が認定します。

認定を受けた薬局には、見やすい場所に地域連携薬局であることが掲示されています。



出典:厚生労働省 作成資料

## 【地域連携薬局の特徴】

- プライバシー、バリアフリーへの配慮など、安心して相談しやすい設備となっています。
- 地域の医療機関、介護施設、他の薬局と連携して、患者さんの薬の情報を共有します。
- 開局時間外の相談、調剤に対応しています。
- 「かかりつけ薬剤師※」が対応します。（※詳しくは P3をご覧ください。）
- 地域の包括的支援、サービス提供体制（地域包括ケアシステム）の構築に貢献しています。
- がんによる痛みの緩和ケアの薬、医療機器や衛生材料を取扱う体制を整備しています。



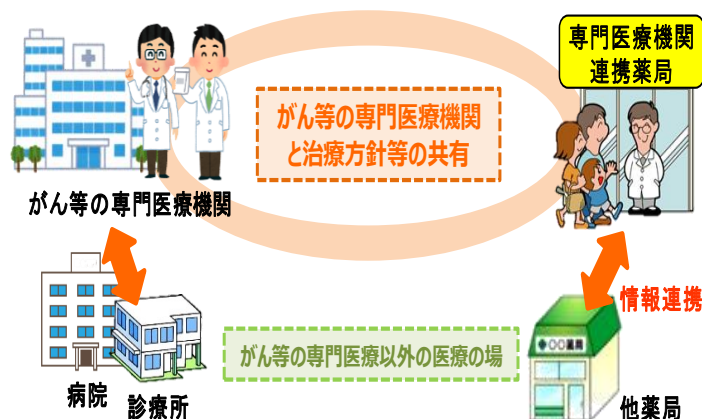
## 地域包括ケアシステムとは？

厚生労働省は、いわゆる団塊の世代が後期高齢者となる2025年を目途に、高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援の目的のもとで、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、地域の包括的な支援・サービス提供体制（地域包括ケアシステム）の構築を推進しています。地域包括ケアシステムは、おおむね30分以内に必要なサービスが提供できる日常生活圏域（中学校区）をサービスの基本単位とするとされています。

## ■ 「専門医療機関連携薬局（がん）」とは何ですか？

専門医療機関連携薬局（がん）は、がん治療を行う専門的な医療機関と治療方針などを共有し、専門性の高い対応を行うことで、抗がん剤などの薬を使用している患者さんを支える薬局です。

地域連携薬局と同様、薬局からの申請に基づき、都道府県が認定します。また、認定を受けた薬局には、見やすい場所に専門医療機関連携薬局であることが掲示されています。



出典：厚生労働省 作成資料

## 【専門医療機関連携薬局（がん）の特徴】

- プライバシー、バリアフリーへの配慮など、相談しやすい設備となっています。
- がん治療を行う専門医療機関や他の薬局と連携して、患者さんの薬の情報を共有します。
- 開局時間外の相談、調剤に対応しています。
- がんによる痛みなどの緩和ケアの薬に対応できます。
- がんに関する専門性を持つ薬剤師が常勤しています。
- 「かかりつけ薬剤師」が対応します。

## ■ あなたの身近な健康パートナー「かかりつけ薬剤師・薬局」

「かかりつけ薬剤師」とは、薬のことや健康に関することなどに豊富な知識と経験等を持つとして、患者さんが選択し、文書(かかりつけ薬剤師同意書)により指名した薬剤師のことです。

「かかりつけ薬剤師・薬局」には大きく3つの機能があり、患者さんや生活者のニーズに沿った活用メリットがあります。

### かかりつけ薬剤師・薬局の機能



お薬の情報をまとめて管理



24時間対応・在宅訪問対応



医療機関などとの連携

- **患者さんの服薬状況を一か所の薬局でまとめて管理し、かつ、それを継続して行う機能**  
患者さんが使用している薬の情報を1か所でまとめて把握し、薬の重複や飲み合わせのほか、薬が効いているか、副作用がないかなどを継続的に確認します。複数持っているお薬手帳も1冊にまとめることもできます。
- **24時間対応を行ったり、患者さんの自宅にお伺いし在宅医療を行う機能**  
休日や夜間など薬局の開局時間外でも、電話等で薬の使い方や副作用等、薬に関する相談に応じ、必要に応じて処方せんに基づいて薬をお渡しします。外出が難しい患者さんの自宅を訪問して、薬の説明をしたり、残薬(手元に残っている薬)の確認も行います。
- **処方医や医療機関と連携する機能**  
処方内容を確認し、必要に応じて医師への問い合わせ等を行います。薬を渡した後も患者さんの状態を見守り、その様子を処方医にフィードバックをするなど、地域の医療機関とも連携して、チームで患者さんを支えられる関係を日頃から作っています。

### 【参考】健康サポート薬局

平成28年度、皆様の健康をより幅広く、積極的にサポートする薬局として制度化され、国が定める一定基準を満たしている薬局として保健所に届出が行われた薬局です。かかりつけ薬剤師・薬局の機能に加えて、市販薬や健康食品に関することはもちろん、介護や食事・栄養摂取に関することまで気軽に相談できる体制や実績があります。

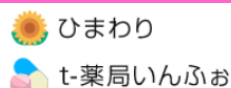


## ■ 認定薬局、健康サポート薬局はどうすれば調べられるの？

薬局の所在地、地域連携薬局、専門医療機関連携薬局、健康サポート薬局などの条件を指定して都内の薬局を検索できます。

薬局  
を探そう！

東京都 医療機関・薬局案内サービス



## ■ あなたの生活スタイルに合わせた薬局をみつけましょう。

薬局は皆様が自由に選ぶことができますが、信頼できる身近な健康パートナーとして「かかりつけ薬剤師・薬局」をご活用されてはいかがでしょうか。

健康安全研究センター広域監視部では、今後とも都民の皆様が医薬品を安心して使用できるよう努めてまいります。



詳しくは、当センターホームページをご覧ください。

(URL:[https://www.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/kj\\_shoku/qqbox/forum22/](https://www.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/kj_shoku/qqbox/forum22/))

◆動画紹介◆ かかりつけ薬剤師・薬局及び健康サポート薬局  
について紹介しています。



## 食の安全都民フォーラム「今こそ！HACCP(ハサップ)」 HACCP についての御質問を募集します

東京都では、都民、事業者及び行政が食の安全に関する情報を共有し、考える場として、毎年「食の安全都民フォーラム」を開催しています。

フォーラムの開催に先立ち、HACCP についての質問を募集中です。



受付期間：令和4年9月30日まで

受付方法：[食の安全都民フォーラム特設ホームページ](#)にて、受付中。詳細もこちらをご覧ください。

### フォーラムの概要

テーマ：今こそ！HACCP

配信内容：第1部 HACCPってどんなもの？

第2部 HACCPを覗いてみよう！

第3部 意見交換(パネルディスカッション)

配信期間：令和5年1月予定

視聴方法：特設ホームページに動画を掲載予定

### HACCP とは

食中毒菌汚染や異物混入等の「危害要因(ハザード)」を把握した上で、これらを除去、低減させるために特に重要な工程を管理し、製品の安全性を確保する衛生管理の手法です。

## 発行：東京都健康安全研究センター

住所：〒169-0073 東京都新宿区百人町三丁目24番1号

電話：03-3363-3231(代表) E-mail：[tmiph@section.metro.tokyo.jp](mailto:tmiph@section.metro.tokyo.jp)

H P：東京都健康安全研究センター <https://www.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/>

感染症情報センター <https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/>

都内の環境放射線測定結果 <https://monitoring.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/>

花粉症対策のページ [https://www.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/kj\\_kankyo/kafun/](https://www.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/kj_kankyo/kafun/)

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に関する情報

<https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/diseases/2019-ncov/>